



## 初任科第 91 期～133/133 の絆～

静岡県消防学校 初任科だより vol. 4

### ～実務研修～

7月13日～7月17日の5日間、所属の消防本部（局）で実務研修を受けてきました。研修では、初めての当直勤務や現場活動、火災調査、救助訓練など、学校では味わえない経験をし、先輩職員から多くのことを学ぶなかで、自分たちの未熟さを改めて痛感しました。

私たち初任科生は約1か月後には初任科教育を修了し、各所属に戻ったら要救助者に手を差し伸べる存在になります。市民の生命・身体・財産を守ることでできる消防士になれるよう、残りの学校生活の全てに全力で取り組みます。

### ～第二回野外訓練～

8月6日、7日に第二回野外訓練を実施しました。今回の訓練は1～3部で構成され、1部は実践的応急はしご救出訓練、応急手当及び搬送訓練、2部は富士マリンプールから学校まで約33kmの夜間強歩訓練、3部は大規模災害を想定した要救助者の救出・搬送・トリアージ訓練となっており、第一回野外訓練よりも実践的かつ長時間に及び厳しい訓練内容でした。

今回の訓練にあたり、私たちは「全員で要救助者を必ず救出する」という全体達成指標を掲げ、133人全員で夜通し歩き、学校到着後に校内訓練施設に配置された要救助者役の訓練人形全ての救出を目指しました。しかし、炎天下での1部訓練に続き、約20kgの荷物を背負って歩き続けた2部訓練では、眠気と疲労、体の痛み等による気力の限界から全員完歩することが出来ず、3部訓練で訓練人形全てを救出できたものの、「全員で」とした達成指標をクリアすることができませんでした。

今回の訓練を通じて、災害現場に到着してから救助活動をすることの厳しさを痛感しました。訓練中は心身共に辛い状況になり、それが表情や態度に出てしまい何度も教官から指導を受けました。救助を待っている要救助者が一番辛いということを肝に銘じ、どんな状況でも辛い表情や態度を表に出さず、常に冷静に対応できるようにしていきます。



発行日：令和2年8月27日 発行元：静岡県消防学校  
制作：静岡県消防学校初任科第91期文化委員  
磐田消防 河合、清水、戸塚、中村